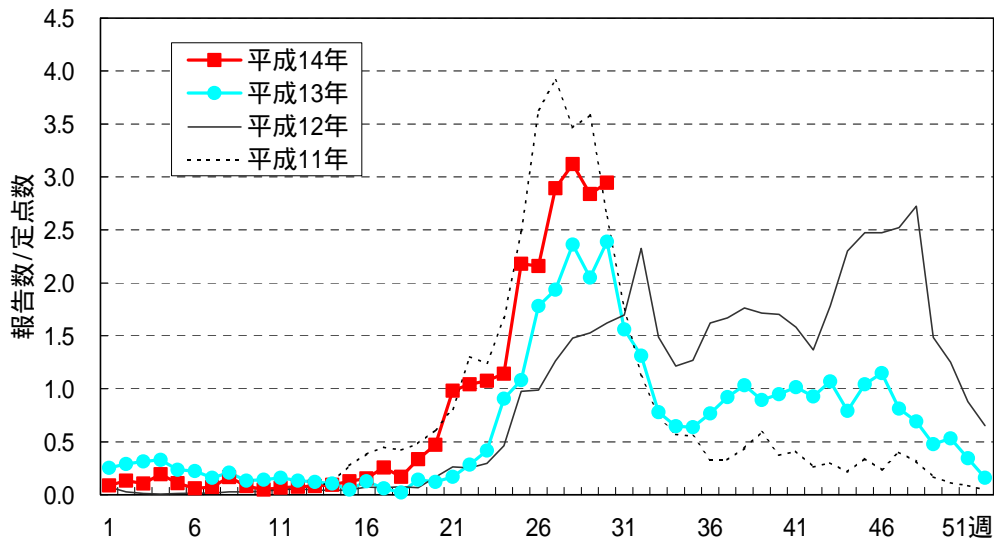


### 流行状況

**手足口病** 夏かぜウイルスの飛沫、経口、水疱からの感染  
口の中、手や足の先の水疱性発疹

・ 夏のウイルス感染症

- ・ 定点当たりの報告数は 2.9 (先週 2.8) と依然 **流行中**



手足口病(名古屋市を含む。平成11年は、13週(4月1日~)から)

**ヘルパンギーナ** 夏かぜの一つ。咽頭に赤いリングの小水疱と浅い潰瘍

・ 夏のウイルス感染症

- ・ 定点当たりの報告数は 3.9 (先週 4.3) と依然 **流行中**

**咽頭結膜熱** 発熱・咽頭炎・結膜炎を主症状とする急性のアデノウイルス感染症

- ・ 定点当たりの報告数は 0.10 (先週 0.21) と **減少傾向**

**麻疹(はしか)**

- ・ 定点当たりの報告数は 0.14 (先週 0.13) とほぼ **同程度に推移**
- ・ 予防には **ワクチンが有効**

---

**無菌性髄膜炎** 細菌以外のウイルス等による髄膜炎のこと。

- ・ 基幹定点からの患者報告はないが、4 定点からコメントでの患者発生報告あり。
- ・ [エコ - 13 型ウイルス](#)による無菌性髄膜炎の流行に注意

**マイコプラズマ肺炎** マイコプラズマとよばれる病原体による空咳と胸痛が特徴的な肺炎

- ・ 基幹定点から 1 名の患者報告あり。
- ・ 4 定点からコメントでの患者発生報告あり。

**カンピロバクター** - 食中毒原因細菌の 1 つ

- ・ 5 定点からコメントでの患者発生報告あり。

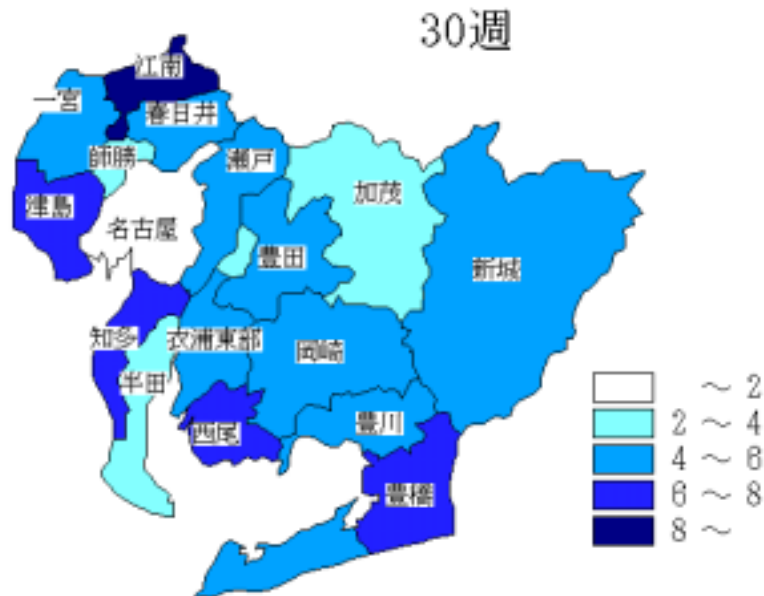
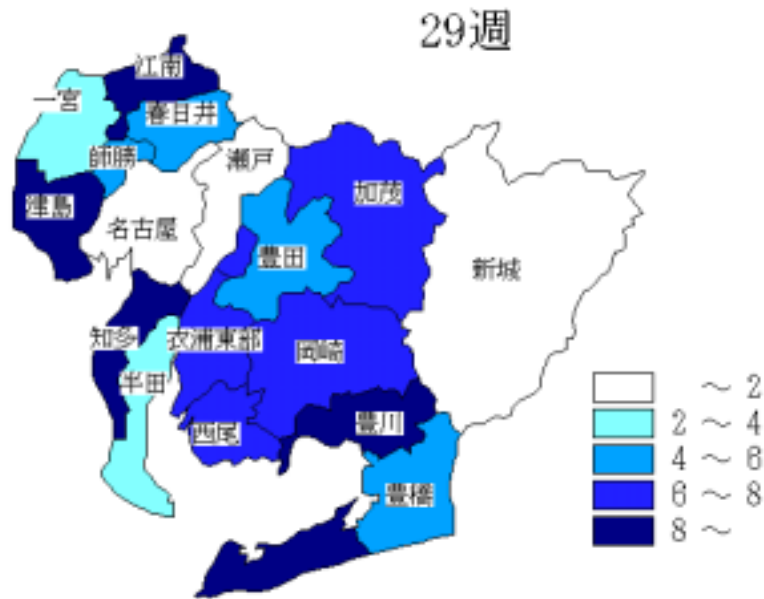
**サルモネラ** 食中毒原因細菌の 1 つ

- ・ 8 定点からコメントでの患者発生報告あり。

感染症についての説明及びグラフ総覧については、  
愛知県衛生研究所のホームページ

( <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/> ) をご覧ください。

# ヘルパンギ - ナの保健所別推移（名古屋市含む）



	30週	定点 当たり	29週	定点 当たり		30週	定点 当たり	29週	定点 当たり
名古屋市	111	1.59	131	1.87	岡崎	44	5.50	55	6.88
瀬戸	37	4.11	15	1.67	衣浦東部	61	5.55	81	7.36
津島	42	6.00	61	8.71	西尾	24	6.00	30	7.50
師勝	9	2.25	17	4.25	豊田市	36	4.50	37	4.63
一宮	55	4.58	39	3.25	加茂	7	2.33	18	6.00
春日井	45	5.00	45	5.00	豊橋市	54	6.75	33	4.13
江南	77	12.83	79	13.17	豊川	40	5.00	68	8.50
半田	16	2.67	17	2.83	新城	9	4.50	2	1.00
知多	47	6.71	58	8.29					

■ は今週警報が発生している保健所です。

ヘルパンギ - ナの流行発生警報は定点当たり 6.0 を越えた場合に発生し、2.0 を下回るまで継続します。

## 定点の先生方からのコメント

### 尾張西部地区

---

サルモネラ 1歳男、カンピロ 7歳男、大腸菌O18 6歳女

アデノウイルス感染症が増加傾向にあります。

(尾西市 城後小児科)

1歳女 アデノウイルス感染 発熱、咽頭扁桃炎は認めるも結膜炎認めず。

(一宮市 後藤小児科医院)

ヘルパンギ-ナ、手足口病が目立ちます。

まだ、無菌性髄膜炎つづいています。今週は8名。

生後6日目の新生児もあり。

(岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック)

手足口病、ヘルパンギ-ナが流行中です。

(江南市 みやぐちこどもクリニック)

大腸菌O18 2歳女

カンピロバクタ- 3歳男、1歳女

サルモネラO4 + エロモナス・キャピエ 1歳女

(犬山市 武内医院)

相変わらず感染性下痢症が多いです。ヘルパンギ-ナが増えてきました。

(稲沢市 医療法人野村整形外科)

7歳男、5歳女 EBウイルス感染症

ヘルパンギ-ナ減って参りました。

(春日町 丹羽医院)

12歳女 マイコプラズマ肺炎

(師勝町 田中クリニック)

5歳女 マイコプラズマ肺炎

(師勝町 医療法人師勝クリニック)

---

---

尾張東部地区

---

伝染性紅斑が少しみられます。

無菌性髄膜炎 13歳男

(瀬戸市 津田こどもクリニック)

ヘルパンギ-ナ増加、手足口病まだ流行みられます。

(両者の混合感染のような症例もあります。)

2歳女 カンピロバクタ-、病原大腸菌O1、FOM(ホスホマイシン)内服にて経過良好。

今週は1歳未満の乳児で細気管支炎様の症状を呈する症例が数例ありました。いずれの例も冬季に異なり軽症で経過は良好でした。

(尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院)

無菌性髄膜炎 2ヵ月女 4歳男

(美浜町 愛知県厚生農業協同組合連合会知多厚生病院)

手足口病、ヘルパンギ-ナがみられました。

(春日井市 かちがわ北病院)

サルモネラO9群、10ヵ月児

手足口病、ヘルパンギ-ナ流行続いています。

(春日井市 朝宮こどもクリニック)

髄膜炎まだ流行中。ヘルパンギ-ナ、溶連菌もあり。

(小牧市 小牧市民病院)

相変わらず手足口病が多いです。

(小牧市 鈴木小児科)

ヘルパンギ-ナ小流行中。

血便を主訴とする腸炎増えてきました。

(東海市 小児科ハヤカワ医院)

---

西三河地区

---

病原大腸菌O15 11ヵ月女

(豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック)

2歳男 サルモネラO9

2歳男 サルモネラO9+病原性大腸菌O6

6歳男、8歳男 カンピロバクタ-

細菌性腸管感染症増加の印象。

(岡崎市 花田こどもクリニック)

---

---

12歳男 サルモネラO9 (病原性大腸菌O6)

(岡崎市 にいのみ小児科)

4ヵ月女 百日咳、4歳男 マイコプラズマ肺炎

2歳女 カンピロバクタ -、3歳男 サルモネラO9

(岡崎市 医療法人川島小児科水野医院)

12歳男、9歳女 カンピロバクタ -

1歳女 サルモネラO9、13歳女 サルモネラO8

2歳女 カンピロバクタ - + 病原性大腸菌 O55

細菌性胃腸炎が増えてきました。

(幸田町 とみた小児科)

4歳女 サルモネラO7、手足口病も増えてきました。

(刈谷市 まついこどもクリニック)

手足口病が目立ちます。麻疹 1歳男ワクチン未接種です。

(碧南市 永井小児クリニック)

水痘が再び増加。ヘルパンギ - ナはやや減少。

(西尾市 やすい小児科)

5歳2ヵ月男 マイコプラズマ肺炎

感染性胃腸炎が多く、手足口病は少ないです。

(三好町 三好町立三好病院)

---

## 東三河地区

---

ヘルパンギ - ナが増えてきました。

(豊橋市 あずまだこどもクリニック)

3歳女 チェック Ad+

(豊橋市 富田小児科)

2歳女 *E.coli* O25、6ヵ月男 *E.coli* O18

(田原町 かわせ小児科)

---

## 1～3類感染症の発生状況

### 腸管出血性大腸菌感染症

- ・豊橋市保健所報告 14歳女 7/15発病 7/18初診 7/22診定  
菌型 O157 VT1(+) VT2(+)  
感染経路不明
- ・一宮保健所報告 3歳女 7/21発病 7/22初診 7/26診定  
菌型 O157 VT2(+)  
海外渡航歴あり。感染経路不明
- ・瀬戸保健所報告 55歳女 7/26初診 7/22診定  
菌型 O157 VT1(+)、VT2(+)  
感染経路不明、症状無し

## 全数把握の4類感染症の発生状況

アメーバ赤痢患者 1名

急性ウイルス性肝炎（A型）患者 3名

無症候梅毒患者 1名

## 第 28 週(14 年 7 月 8 日～7 月 14 日)の 4 類感染症の全国状況

定点把握の対象となる 4 類感染症（週報対象のもの）

感染性胃腸炎は緩やかに減少を続けているが、過去 5 年間の同時期と比べて定点当たり報告数がかなり多く、都道府県別では特に福井県（6.7）、宮崎県（5.8）、愛媛県（5.8）から多い。水痘は本週定点当たり報告数が一転して急増し、過去 5 年間の同時期と比べてかなり多い。都道府県別では福島県（4.8）、栃木県（3.7）からの報告数が多い。無菌性髄膜炎の定点当たり報告数は依然として多く、都道府県別では熊本県（2.5）、高知県（1.6）、福井県（1.5）からの報告が多い。A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第 22 週をピークに減少しているが、依然として過去 5 年間の同時期と比べてやや多くなっている。都道府県別では北海道（2.1）、熊本県（2.0）となっている。他の疾患の定点当たり報告数は、過去 5 年間の同時期と比べて特別多くなっているが、ヘルパンギーナの定点当たり報告数は増加を続けており、都道府県別では千葉県（8.5）、神奈川県（7.3）、新潟県（7.1）などからの報告が多い。咽頭結膜熱と手足口病の定点当たり報告数は引き続き例年と同様、夏の増加を続けている。都道府県別では前者が滋賀県（0.6）から、後者が神奈川県（6.1）、岡山県（5.1）からの報告が多い。伝染性紅斑は前週に比べて減少し、都道府県別でも定点当たり 2.0 を越えた県はなかった。流行性耳下腺炎と流行性角結膜炎は全体の定点当たり報告数に大きな変化はないが、都道府県別で前者が宮城県（4.0）、宮崎県（3.9）、岩手県（3.7）で多く、後者は宮崎県（4.3）、群馬県（3.8）で増加が見られる。風疹の定点当たり報告数は全体としては例年より低い水準を保っているが、福岡県（0.3）からの報告が依然として多い。

（ Infectious Diseases Weekly Report より抜粋

厚生労働省感染症研究所感染症情報センタ - 感染症情報室提供）

詳細は感染症情報センタ - のホ - ムペ - ジ（<http://idsc.nih.go.jp/kanja/index-j.html>）の感染症発生動向調査週報をご覧ください。







愛知県感染症情報

2002年第1週～第30週(平成13年12月31日～平成14年7月28日)(累計)

愛知県衛生研究所

愛知県		定点数					インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	風疹	ヘルパンギーナ	麻疹	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	急性脳炎 (日本脳炎を除く)	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	成人麻疹
		インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹																					
愛知県 (名古屋市を含む)		191	182	35	51	13	35,688	356	4,826	24,064	8,736	4,237	1,636	3,717	50	97	5,147	2,004	5,915	12	614	0	3	2	58	1	21
総数 (名古屋市は除く)		121	112	24	37	12	28,055	232	3,393	16,218	6,578	2,658	1,263	2,863	32	68	4,345	1,582	4,883	8	439	0	3	2	58	1	21
名古屋	名古屋市	70	70	11	14	1	7,633	124	1,433	7,846	2,158	1,579	373	854	18	29	802	422	1,032	4	175						
尾張東部	瀬戸	9	9	2	3	1	2,301	35	493	1,120	429	439	37	159		6	117	80	361	1	14						
海部津島	津島	7	7	2	2	1	1,229	3	60	1,087	386	100	96	124	1	7	317	73	263	1	26	1		2			
尾張中部	師勝	4	4	1	1		794		21	1,245	104	43	19	60		6	106	29	19	1	15						
尾張西部	一宮	16	12	3	4	1	2,068	20	381	2,363	698	207	69	346	3	3	254	226	296	1	30						
尾張北部	春日井	9	9	2	3	1	1,955	11	390	798	784	312	135	229	3	6	192	131	217		25	1		2		5	
	江南	6	6	1	2		1,780	44	346	1,518	443	142	90	68	1	5	301	65	205		23						
知多半島	半田	6	6	1	2	1	1,319	15	94	504	250	101	216	131	1	3	80	132	211		12			1		12	
	知多	7	7	2	2		2,383	33	108	961	420	311	83	221	4	7	403	224	205		15						
西三河南部	岡崎	12	8	2	3	1	2,984	17	351	127	810	284	164	434	5	2	476	71	709		114						
	衣浦東部	11	11	2	4	1	3,475	8	281	1,022	686	161	96	267	5	7	518	200	258	1	17			1			
	西尾	4	4	1	1	1	281	4	57	463	218	20	14	66		6	181	22	106	1	55			1		3	
西三河北部	豊田市	8	8	2	3	1	1,416	16	152	863	364	205	65	187	7	7	263	113	590		36			2	19		
	加茂	3	3		1		366	1	25	315	89	75	9	66			41	39	213								
東三河南部	豊橋市	8	8	2	4	1	3,013	14	437	2,126	513	118	79	287		1	484	75	702	1	55	1		25			
	豊川	9	8	1	2	1	2,557	11	194	1,706	336	130	87	213	2	1	586	94	443	1	2			7	1	1	
東三河北部	新城	2	2			1	134		3		48	10	4	5		1	26	8	85								

